

5年

学習を調整し、主体的に学ぶ野並っ子

〈ねらい〉

スポーツフェスティバルの際の「50m走」では、スタートの低い姿勢や小さい歩幅、遠くに目線をやって走るなどの要点を意識して練習する姿が見られました。5年生の子どもは、自分で学習を調整して練習し、成長する力をもっています。その力をより高めるため、タブレットの動画撮影・再生機能を活用しました。授業を通して、学習を調整し、主体的に学ぶことができる野並っ子を育てます。

〈活動の様子〉

体育科「体づくりと世界のダンス」では、フィリピンの「バンブーダンス」に取り組みました。3拍子のリズムに合わせて2本の棒を動かし、その動きに合わせてステップを踏むダンスです。タブレットの動画撮影・再生機能を用い、自分の踊りを撮影し、その場で振り返りました。

子どもたちは、ワークシートに書かれた「リズムよく」「考えた足の動き」などのポイントを意識して踊りました。そして、動画を見ることで、ポイントに対しての自分の踊りを振り返り、次の踊りに生かすことができました。

後期には、一人1台タブレットが配備されます。「マット運動」の学習でタブレットを用い、学習を調整し、主体的に学ぶ力を育てます。



【「バンブーダンス」をする様子】



【ワークシートでポイントを確認する様子】



【タブレットで自分の踊りを振り返る様子】